



学園前発、
世界行。

2011年度「法学部カフェ」 全7回を鳥瞰する

法学部カフェ店長 樽見弘紀



ある日の法学部カフェの風景

なにぶん大海原に海図なしで漕ぎ出した手漕ぎボートのような法学部カフェで、早々の座礁や難破が危ぶまれたが、2011年度に予定されていた全7回をなんとか好評のうちに終了することが出来た。

第1回法学部カフェ（6月11日）に札幌市長上田文雄さんが、美唄市で開催の第2回（7月9日）に彫刻家安田侃さんが駆けつけて下さったことは本誌前号すでに触れたが、以後も続々と多彩なゲスト（「話し手」）のみなさんにお越しいただけた。

第3回～第5回は「大震災を考える」全3回シリーズであった。



札幌市長 上田文雄さん（第1回）

初回（10月1日）は「国際環境NGOグリーンピースの挑戦：ノンフロン冷蔵庫から放射能監視まで」。グリーンピースジャパンの鈴木かずえ

さん（エネルギー／核問題担当）にフクシマ問題を扱っていただき、その後、国内外の原発政策に詳しい本田宏（法学部教授）と対談した。



彫刻家 安田侃さん（第2回）

続く「誰のため？震災ボランティア」（10月15日）では、法学部が4月から始めた「震災ボランティアの単位化」に呼応して岩手県釜石市他に入った学生のうち3人（秋元智絵・田中恵理華・南拓磨）が被災地の様子をスライドで紹介しながら、ボランティアをすること、を熱く語った。震災ボランティア単位認定制度の提案者の一人である木寺元（法学部准教授）が進行をよく束ね、この回も盛会に導いた。

シリーズ最終回（11月19日）は在札幌米国総領事館領事のジョン・テイラーさんを話し手にお迎えし、大震災発生直後から展開されたアメリカ軍による復興支援活動「トモダチ作戦」と



グリーンピースジャパン 鈴木かずえさん（第3回）

は何だったのか、を振り返るのが第1部。その後、会場を大学近くの喫茶店「カフェエストラーダ」に移し第2部「英語で議論してみるトモダチ作戦」を開催、学生や市民のみなさんが通訳なしの議論に挑戦した。企画の立ち上げ、領事の出演依頼から当日のコーディネーションまでを上野之江（法学部教授）が一貫して担い、見事だった。



震災ボランティアの学生たち（第4回）

この「英語で議論してみる」が予想以上に好評だったことから、急きょ、シリーズ化に着手（「手漕ぎボート」の舵取りは素早い）。第7回法学部カフェ（12月19日）では、同じくカフェエストラーダを会場に「英語で議論してみる貧困問題：ネパールの子供たちに学校をつくるということ」と題し、話し手のディリップ・ビーケー・



米国総領事館領事 ジョン・テイラーさん（第5回）

MOS世界大会 入賞者 インタビュー

シュナールさん（つぼみ学校ポカラ）と再び英語で議論した。聞き手はこの回、共催を快諾いただいたNPO法人さっぽろ自由学校「遊」の滝口香織さんと樽見弘紀（法学部教授）が共同で務めた。



法学部教授 川谷茂樹さん(第6回)

これに先立つ第6回（12月10日）は「哲学する法学部カフェ」に挑戦。本学の川谷茂樹（法学部教授）を話し手に迎えた。聞き手は菅原寧格（法学部准教授）に加え、学生の泉谷琢磨（法学部3年生）が当たった。「〈人生〉が一つの〈ゲーム〉であるという可能性を真剣に考えてみる：ゲームのメタフィジックス序説（の序説）」と、題名からして難解な、さすがの「哲学する」であったが、カフェエストラーダの店内を40名の参加者が埋め尽した。参加者からは「哲学することの面白さの一端に触れられて楽



つぼみ学校ポカラ ディリップ・シュナールさん(第7回)

しかった」など、意欲的な感想が寄せられた。

第7回をもって本年度の法学部カフェはつつがなく終了。次は2012年4月の再開を予定。次年度は旭川市や北見市での出張開催の他、札幌駅と大通をつなぐ地下歩行空間での「チカラde法学部カフェ」も計画している。

（法学部教授：担当は「公共政策論」）

Word・Excelの 「スペシャリスト」になるには？



2011年6月22日の日本大会授賞式
(東京国際フォーラム)で表彰される東村さん

WordやExcelは、いまや私たちにとって最も馴染みのあるソフトウェアです。その技能を競う大会で、法学部の学生が優秀な成績を収めました。

マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト(MOS)世界学生大会は今年で9回目を迎え、2011年の大会には世界各国から22万8千人、日本では2万7千人が参加した世界規模のパソコン技能の大会です。

その日本大会で、法学部4年生の向井裕太さんが見事、Word部門の大学・短期大学の部で優勝（金賞）いたしました。また、東村真央さん（8位）、加藤有見さん（13位）も同カテゴリーで入賞しました。

本号では、全国8位の好成績を収め、昨年6月に東京の国際フォーラムで開催された授賞式に参列した東村真央さん（2年・法律学科）にインタビューしました。

——どうしてMOS世界学生大会2011日本大会に挑戦しようと思ったのですか？

東村さん 試験当日までの自身の取り組みの成果を試してみたいと思ったからです。

——どういう対策をしましたか？

東村さん 主に、大学の資格取得講座で学んだことを復習してニガテをため込まないように努めました。一週間の短期集中講座なので、ごまかしは厳禁です。「これだけやった」とことに対してではなく、「ここまでできるようになった」とこに満足するよう心掛けました。

——大会当日はどういう気持でしたか？

東村さん 試験会場は札幌時計台ビル7階でした。他大学の方が多くてすこし緊張しましたが、本大学で同じ講座を受けていらした方も何名かいりましたので心強く感じました。

——6月の授賞式を行った感想はどうでしたか？

東村さん 東京国際フォーラムという会場での授賞式でした。なんだか別世界に迷い込んでしまったような不思議な気持ちでした。それくらい、新鮮なものでした。

——今回の成果を今後どう生かしていきたいですか？

東村さん サークルでの事務作業やレジュメ作成などにワードの知識をどんどん活かしていきたいです！

——来年以降、受験しようとしている法学部生に一言。

東村さん 迷うくらいなら、挑戦してみましょう！費やした時間は、あなたを裏切りません。能力として、経験として、資格としてあなたに必ず何かが還ってくるはずです。みなさんの一步を応援しております！

（写真提供：オデッセイ コミュニケーションズ）

法学部座談会

水沼 知美 さん

2006年政治学科卒業

千葉 悠理 さん

法律学科3年生

山本 晓与 くん

法律学科3年生

伊藤 貴文 くん

法律学科2年生

若者の「内向き指向」が取り沙汰される昨今ですが、去る2011年12月3日、「学園前発世界行」というテーマで座談会がおこなわれました。参加者は、世界を舞台に活躍する法学部の学生&卒業生。当日はそれぞれが興味を持つ国や地域の言語と文化について様々な体験談や意見が飛び出し、アツという間に時間が過ぎて行きました。



司会: 中根研一 先生(中国語)

それぞれの海外・外国語体験

——まずは自己紹介から、どうぞ。

水沼 水沼です。TOEICは900点でした……でも、今は落ちているかも。大学4年間は、フランス語の基礎・会話・外国書講読などを履修して、卒業後にフランス語検定の準2級を取りました。今も、中村先生の学習会に月に一度出席しています。在学中は、主に英語・フランス語。ドイツ語とロシア語も少しかじりました。あ、スミマセン、中国語はやってません(笑)。暇さえあれば、欧米やアジア各国を旅行しています。

——次回は、中国語もぜひ(笑)。

山本 山本です。高校までは柔道でしたが、大学からパワーリフティングを始めて、大学2年生の時に全国優勝しました。23歳以下の選手団で、カナダのムースジョーへも10日間ほど行って、いろいろな国の選手と交流できましたね。

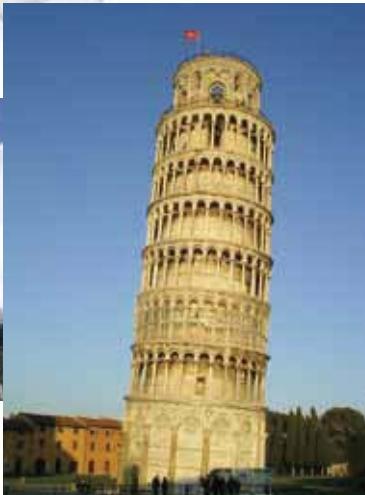
千葉 千葉です。高校からロシア語を始めて、大学では基礎・会話を取って、松戸先生の外国書講読を履修しています。去年、ロシア語検定3級を取得しました。今年の春には本校の交換留学制度でノボシビルスク総合大学に短期留学。夏にも人文学部の寺田吉孝先生がやっていらっしゃる研修プログラムで4週間程ロシアに行きました。現地に行って、会話はやはり上達しましたね。先日のロシア語弁論大会では、北海道



学園前発、 世界行。

HOKKAI

5



千葉 悠理 さん



知事賞とサハリン州政府賞をいただきました。

伊藤 僕はラクロス部で、6月に上海大会、11月にハワイ大会に参加して、欧米とアジアの違いを目の当たりにしました。高校の時から、海外に行ってみたいという思いはありました。



伊藤 貴文くん

(その後、みな各国での体験談・食事談義などでひとしきり盛り上がる)

——小さい頃から世界を意識していた?

山本 いえ、保守的でしたね。でも高校の時に、留学生と辞書片手に話したりはしていました。その時、相手と喧嘩できるほど喋れなきゃダメだ、と言われました。

伊藤 子供の頃はそう意識していませんでした。高校になって身近な人が海外に行ったり、来たりするようになってから興味が出てきました。

千葉 子供の頃からシベリア鉄道に憧っていました。夢かなって乗りましたよ! 長時間で辛かったんですけど(笑)。私も高校で留学生と接する機会が増えて、刺激を受けましたね。

水沼 ビートルズが英語に触れるきっかけでした。中学の時にアメリカでホームステイしたのが最初の海外体験です。高校の時に外国人留学生たちと接したり、英語の弁論大会に出たり、わりと自然にその方面に進んで行ったと思います。

継続学習の重要性・ 「外から日本を見る」ということ

——外国語学習について、何かアドバイスを。

水沼 何でもいいからその国に関して好きなことを見つけて、興味を持つこと。そしてその気持ちが熱いうちに、継続学習してほしいなと思います。なるべく若くて頭が柔らかいうちに。

千葉 やはり学習を続けてほしいんですよ。学年が上がる度に人が減って行くのが現状なので……。続けて行けばどんどん興味があることが出てきて、尽きなくなります!

——学園の学生へメッセージをお願いします。

水沼 外国にいると、多かれ少なかれ日本の見方が変わりますよね。日本との相違点を肌で感じじうことができるが、外国語学習であり海外体験。バイトや部活で忙しいかもしれないけれど、休みを利用して、ツアーでも短期間でもいいから必ず一度は外へ出てほしいなと思います。若いうちの体験は、絶対その後役に立ってきます。ぜひ外を見て、外からも日本を見てほしい。



山本 晓与くん

千葉 自分が変わりますね。本当は内向的なんですよ、私(笑)。去年だったらこの場でこんなに喋れませんでした、きっと。外国に行くと、自分からアクションを起こさないとどうにもならないので、そういう力がつきますね。自分の目で見ることと、テレビで見ることとは、やはり違います。本物の体験をしてほしいな。

伊藤 たとえば中国はいろいろ言われていますが、いい事についても悪い事についても、生で見てみると報道とは違うところがけっこうありました。聞いた事を鵜呑みにしないで、自分で見たり調べたりが重要なと思いました。あと自分はスポーツで海外へ行きましたが、他校に比べて北海学園は補助金制度が充実していると感じました。皆さんもこの恵まれた環境を生かしながら、外へチャレンジしていってほしいなと思います。

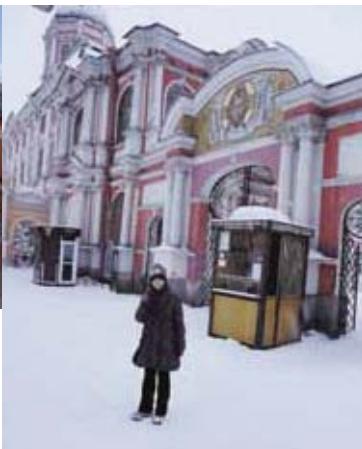
——ありがとうございました。今後の活躍を期待しております!



水沼 知美さん

山本 外に出て良かったと思うのは、競技でも語学でも自分に足りない物を実感できることです。それが向上心に繋がりました。テレビではなく、実際に見てこの目で見ないと衝撃を受けないので。

法学部では今後も外国語教育・海外体験の機会をより多く提供し、世界に飛び出そうとする皆さんを応援しています。次にこの座談会に参加するのは、ひょっとしたらあなたかもしれません……。





後藤 聰

ことばを学ぶ

学校などで道徳について知識として学んだとしても、適切に実践できなければ道徳を学んだことにはならないと思います。あるとき私は、ことばについて数多く学んできたが、ことばを学んでなかつたことに気づきました。

自分中心のことば

「○○さんは非常識だ」と考えたことがあります。裏を返せば「自分は常識人」と考えているようなもので、おごった気持ちが潜んでいたようです。相手からすれば私が非常識かもしれません。「いつまでもすねるな」と子どもに言ったことがあります。ではいつまでなら適切なのでしょうか。万人に共通の基準などはないはずです。「非常識」も「いつまでも」も自分の物差しで測っているのだと思います。「普通は、当然だ、当たり前、この位のこと、大したことではない、まだ、もう、一般的、客観的」など、自分の尺度で他人に発することばは他にもまだあると思います。これらのように、何気なく使うことばの中には、自分の基準を相手に当てはめている自分中心のものがあることに気づきました。

「失礼ですがお歳は」とか、友人に異変が起これば「原因は何だい」など、質問が相手にとって有益かどうかを考慮して自分の興味だけで訊く、これは自分の好奇心や興味を満たすために相手を利用したことになります。相手の話をじっくり聴かず、自分の勝手な推測で「大変だね」などと実感がこもっていない発言をすることもあります。これらもすべて自分中心のことばだと思います。

もっともらしいことばは人の役に立つか?

「他人は勝手なことを言うからその位のことは気にしない方がいいよ」と言ったこともあります。「気にしない方がいい」はもっともらしいアドバイスかもしれません。しかし、気にするなどいわれても即座に消え失せるはずもなく、役に立たなかつたことでしょう。しかも、他人を一緒くたにして「勝手なことを言う」とはステレオタイプであり、「その位のこと」は相手の気持ちを軽視した表現です。

「タバコは止めた方がいい」、「酒はほどほどに」など、もっともらしいことは相手も分かっているだろうし、それをあえて言うことだけで役に立つとは思えません。どうしたらやめられるか相手と共に考えて一緒に取り組むつもりならまだ良いが、ただ口だけのもっともらしいアドバイスは無責任とさえ思えます。

態度が遅れている人に「早く、急げ」と言うのもっともらしいと思います。でも相手の役に立つどころか逆に焦らせる、害になることにもなりかねません。むしろ「ゆっくりしていいよ」など、もっともらしさとは逆のことばの方が相手にとって有益な場合があると思います。

激励のつもりで「頑張れ」と言うことももっともらしいです。しかし、これは「頑張ってないと思える人」に使うべきで、「頑張っていると思える人」には不要であり、むしろ「頑張っているね」と相手の姿勢を認めることばの方が良いと思うのです。しかも、「頑張れ」とは自分が楽な状況であることを示しているようなものであり、同じ状況なら「頑張ろう」になるはずです。ことばに含まれる自分の気持ちを深く理解しないと、せっかくの激励も逆効果になることがあります。身体の不自由な方が他人から「頑張ってください」と言われて心が傷ついたという事例に触れ、とても納得できました。

ことばを学ぶ

語彙、語訳、文法などはことばについて学んで身につけた知識であり、それは音声や文字で表現されます。星の王子さまに登場するキツネが王子さまに「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ。」(サン=テグジュペリ作、内藤灌訳)と語ります。ことばにともなう「かんじんなこと」も、音声や文字では表現されないため感覚器では受け取れない、それゆえ自分で気づきにくく見過ごされやすいと思います。

前述の例のように、使うことばが自分のどのような気持ちや態度などから表現されるのか、相手にとってどのような意味をもち、どう影響するのか、有益なのか、という「かんじんなこと」が理解できていないままに使うのは、ことばについて知識として学んでいても、ことばを学んだことにはならないと思うのです。

日々関わる人々や自分自身のためにも、ことばを学び続けたいと思っています。



今回は語学マニアの法学部生Qさんの質問にお答えします。

Q1 先生、来年度から外国語の検定試験を単位認定してもらえるって聞いたんですけど?

よく、ご存じですね。法学部では学生の皆さんにこれまで以上に外国語に取り組んでもらいたいと思っているんです。それで、時間割などの都合で語学の授業に出られない学生さんや、授業以外に頑張った学生さんを応援しようとの制度を導入したんです。

Q2 どの検定試験の成績を認定してもらえるんですか?

英語ならば英検とTOEIC、TOEFL。英語以外の外国語では、独検、仏検、中検、ロシア語検定、ハングル検定です。

Q3 それじゃあ独検頑張るんで、北原先生のドイツ語、もう出なくていいですか?

あのね。この制度は、時間割の都合などで外国語の履修ができないからと学習を断念してもらいたくないから作ったんです。北海学園の英語以外の外國語は4年生まで学べるように、体系的に授業を配置しているんです。しっかり最後まで学習すれば、

相当レベルまで身につくんですよ。授業を利用しないのはもったいない。

Q4 冗談ですよ。この制度があるなら、俄然、すべての検定制覇に燃えます!すべての言語の単位を認めてもらえるんですよね。

あっ、ちょっと待ってくださいね。英語の検定試験の場合、同程度の成績と認められるものは重複して認定されないんです。それから各言語6単位までの認定ですが、すべての言語を合わせて最大8単位となります。

Q5 そうかあ。ちょっと残念。でも、これを機にTOEIC900点目指して頑張るぞ!

(立ち去る)

やる気満々で帰って行ったね。結構、結構。あっ、大事なことを言い忘れていた。この制度、今度の4月入学生からの適用なんだよな。彼には適用されないけど、せっかく勉強する気になっているんだから、まあいいか。

※詳しくは『履修の手引き』で確認してください。

Editor's Notes #002

第25号を読んだ読者の方から、お便りを頂きました。

「おしゃれな学部報で、読みやすく飽きずに隅々まで読める量です。『法学部カフェ』は、出身地美唄のことが載っていて、しかも大好きなアルテピアツツアの話題で、嬉しくなりました。こんな企画があったなんて…。学生インタビューは、『今時の大学生』が感性豊かに、いろいろな体験を通して深く考えていることを知り、“ほっと”しています。これからも旬な話題を待っています。」(在学生の父母)

——第25号から表紙を含めてデザインを一新した法学部報。「おしゃれな学部報」とのお言葉を頂けて、編集委員も感無量です。また、今号の企画でも学生が活躍しています。これで“ほっと”するどころか“感心感心！”となっていました。

切手を
お貼り下さい

お名前

ご住所

お電話

〒062-8605
札幌市豊平区旭町4-1-40
北海学園大学法学部

「法学部報」編集係 行

※以下のあてはまる項目の□に
チェックをいれてください。(複数回答可)

- あなたは 在学生 在学生の父母 卒業生
 法学部進学を検討中 教職員
 その他()

2012年度 法学部各種入試一覧

社会人特別入学試験

II期(面接・小論文)

募集人員: 2部法学部 面接 20名 小論文 14名

出願期間: 2012年2月14日(火)から

[郵送]22日(水) 消印有効

[窓口]24日(金) 正午締切

試験日: 2012年3月3日(土)

* 法学部1年次入学試験は、学部単位で募集します。所属学科(法律・政治)は入学後1年次末に決定します。

大学院法学研究科入学試験

●修習課程

一般・社会人特例選抜入試

募集人員: 法律学専攻 7名

政治学専攻 5名

出願期間: 2012年1月18日(水)～27日(金)

試験日: 2012年2月17日(金)

●博士(後期)課程

一般・社会人特例選抜入試

募集人員: 法律学専攻 2名

政治学専攻 2名

出願期間: 2012年1月20日(金)～2月1日(水)

試験日: 2012年2月18日(土)

※学内推薦制度もあります。

法学部編入学試験(3年次編入)

募集人員: 1部法律学科 推薦を含め20名

1部政治学科 推薦を含め10名

2部法律学科 若干名

2部政治学科 若干名

II期(一般・推薦)

出願期間: 2012年1月27日(金)～2月6日(月)

試験日: 2012年2月25日(土)

出願資格、必要書類などについてのお問合せ先

[社会人特別入試]

入試部

電話 011-841-1161(内線2210)

[それ以外の入試]

法学部事務室

電話 011-841-1161(内線2228)

FAX 011-824-7729

Contents

- 「法学部カフェ」全7回を鳥瞰する。
- Word・Excelの「スペシャリスト」になるには?
- 法学部座談会「学園前発、世界行。」
- 研究室訪問 ことばを学ぶ
- もっと知りたい Q&A

※上記で面白かった記事、気になった記事等の□にチェックを入れて、ぜひ感想をお寄せください。次号以降、紹介させていただいたり、今後の法学部報づくりの参考にさせていただきます。

Comments

北海学園大学法学部報 第26号 [2012年1月20日発行]

発行: 北海学園大学法学部

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号

TEL: 011-841-1161(代) FAX: 011-824-7729

印刷: 中西印刷株式会社

デザイン: 畠山尚デザイン制作室

写真撮影: 芦田和義(札幌コマーシャルフォト)

表紙モデル: 伊藤貴文(法律学科2年生)

企画・編集: 木寺 元、石月真樹、千葉華月、樽見弘紀

春からの 「法学部カフェ」



第8回 法学部カフェ

法学部・旭川NPOサポートセンター共催 「法学部カフェ in 旭川」

※詳細は追って通知

日時: 4月21日(土) 13:30～15:30

場所: 旭川市市民活動交流センター
CoCoDe

第9回 法学部カフェ

法学部・ 札幌駅前通まちづくり株式会社共催 「チカラホ de 法学部カフェ」

※詳細は追って通知

日時: 5月19日(土) 13:30～15:30

場所: 札幌駅前通地下歩行空間

第10回 法学部×法科大学院カフェ

「プロボノ弁護士倍増計画」

話し手: 中村誠也

(弁護士・法科大学院教授)

聞き手: 上田文雄(弁護士・札幌市長)

上田絵理(弁護士)

浅野高宏(弁護士・法学部准教授)

日時: 6月4日(月) 16:00～18:00

場所: 豊平キャンパス

第11回 法学部カフェ

「フランス人と話せば フランスが見える」

話し手: レベール・レジス

(法学部非常勤講師)

聞き手: 中村寿司(法学部教授)

日時: 6月23日(土) 15:00～17:00

場所: カフェ・エストラーダ

第12回 法学部×工学部カフェ

「七夕に想う宇宙」

話し手: 岡崎敦男(工学部教授)

聞き手: 藤田正(法学部教授)

日時: 7月7日(土) 17:00～19:00

場所: 豊平キャンパス

マークは、コーヒーを片手に。